

REA

news
vol.19

Real Alumni Association

明海大学浦安キャンパス
同窓会緑風会報

特集

社会人になって、感じたこと。

ホームページ
<http://www.meikai-rea.jp/>

特集座談会

社会人になって、感じたこと。

Become a member of society , and felt it .

今年卒業され、社会人になって半年の4名の卒業生にお越し頂きました。昨年は、「明海大学の過去から未来」で明海大学の設立当初から活躍されている先生方にお話を伺いましたので、今年は、反対の視点から20代前半の若い世代の方々のお話を伺いました。

自己紹介・仕事の内容

大槻(司会) 最初に自己紹介と仕事内容をお伺いできればと思います。

平岡 平岡宇球と申します。今、エリアルンク株式会社に勤務しております。メインは倉庫業を行っており、トランクルーム、貸会議室を行っております。私は、貸会議室を運営している法人営業をしている部署で、空室で悩んでいるオーナー様に会議室にし、少しでも収益を上げる提案をしております。

川添 川添緋那子と申します。株式会社エイブル麻布店(直営)で勤務をしております。仕事内容は、賃貸仲介で、入ってすぐ意外だったことですが、空室で困っているオーナー様を訪問しご紹介させていただくという業務がわりと大きな割合を占めております。仕事内容としてはこちらの二つの柱が大きな業務になります。

水島 水島健吾と申します。勤務先は三菱UFJ不動産販売です。三菱UFJ銀行や三菱UFJ信託銀行のグループ会社で、信託銀行の子会社に当たる会社です。グループ会社に行き案件をもらうことや、住宅ローンのお客様を銀行に紹介しています。仲介会社の中でも、銀行系なのがうちの会社の特色だともいます。業務の内容としては、売買仲介です。あとは、査定や物件の案内等々をやっております。

就職活動

大槻 ありがとうございます。就職活動はどのような形で行い、どんな気持ちでやっていたのか、伺いたと思います。

川添 私は、売買とハウスメーカーを希望しておりました。あまり活動はできなかったと今は思います。実際、10社ぐらい受けて思うようにいかず、賃貸の方も行き、結果的には満足いく方向にいました。

小畑 就職活動は、一般的に女性は不利だと言われている中、どう感じましたか。

川添 特に不動産業界は男性が多いというイメージがあり、実際に男性がほとんどだったりする中、そういうもののかなと思いました。不動産業界はどうしても根性がある部分もあるかと思うので、面接で圧迫面接もあり、いい経験だったと思います。(笑)

大槻 休みはあるのですか。

川添 平日がお休みになるが、週休二日で結構きちんといただいています。

出席者



平岡宇球さん
昨年度卒業生。
エリアルンク株式
会社勤務。



川添緋那子さん
昨年度卒業生。
株式会社エイブル
麻布店勤務。



水島健吾さん
昨年度卒業生。
三菱UFJ不動産販
売株式会社勤務。



富山大貴さん
昨年度卒業生。
株式会社鴻池組建
築営業部勤務。

門脇 麻布は自分で志望したのですか。

川添 いえ、都内を希望していたのですが、なぜか麻布に配属されました。

小畑 外国人が多いとか。そういうときはどうするのですか。

川添 すごく多いですね。六本木ヒルズで働いている方がメインです。私は、ほとんど英語はだめですが、基本的には専用のスタッフが対応します。

門脇 社長さんが多いですか。

川添 多いですね。ちょっと難しい方もいるので、対応するのすごく緊張しますね。

小畑 でも、すごく人当たりがいいから大丈夫だと思いますよ。

川添 ありがとうございます。頑張ります。

大槻 平岡さんはどんな感じでしたか。また、何社ぐらい受けたのですか。

平岡 本当でしたら東急リパブルに入らなかったのです。インターンシップにも参加し、すごく魅力的な会社だなと思ったんです。落ちて悩んでいた時にアメリカ留学というところと考えたのですが、今の社長のお人柄にすごく感銘を受けて会社に入ったという感じです。就職活動はすごく楽しく、緑風会で出会った方にアドバイスもいただきました。OB、OG訪問で会う方もとても素敵な方だったので、早く社会人になりたい気持ちがありました。私は川添さんと同じ15か10ぐらいですね。

小畑 意外に少ないよね。新聞に書いてあるのはちょっと誇張しているのですかね。50社とか100社とか書いてありました。

水島 たぶんエントリーだと思います。面接を受けたのはそんなにありません。

小畑 それからまた絞られるのですか。ちなみに社長の人が惹かれたというのはどういうところですか。お若いのですか。

平岡 60歳ぐらいです。社長は社員と家族が幸せになる会社とうたっているのです。7時退社を徹底している感じです。一代で、一部上場を目指して頑張っています。

大槻 水島さんはどんな感じでしたか。

水島 大学に入るときから不動産業界に進みたいという思いがあり、AO



入試の作文で不動産鑑定士になりたいと書いたのですが、結局、鑑定士は諦め、第二志望の不動産仲介に就職したのです。就職活動は楽しくてあまり苦労はしなかったイメージがあります。面接は大学で勉強させてもらい、インターンシップでも勉強させてもらいました。

大槻 インターンシップはどこにいかれたのですか。

水島 1社目がスターツに行って、2社目が小畑先生の事務所です。今ではソフトボール仲間でもあるそんな間柄です。

小畑 緑風会の名刺交換会で3年生の時に、多少なりとも就職の糧になればと思い誘ったら、みんな名刺も作って来てくれた。平岡さんは顔写真入りの名刺でよく覚えてます。

水島 その飲み会で業界の裏話とか、説明会はきれいな話のみで、説明会では聞けないことを聞けたのでよかったです。

小畑 われわれなんかは裏しか聞いていないですから。(笑)その辺の違いはあるし、おもしろい話ですね。

門脇 今は志望している皆さんが行きたいというところに行けたと思いますが、実際に入って、自分が思っていたところに配属されたという感じですか。

川添 エイブルは基本的には入社して1年間、長くて3年間ぐらいは個人、法人ではなく店舗に配属されます。法人営業は、本社のみで、店舗で経験を積んで、希望を出して異動することはできるのです。最初の配属先の店舗は、入社前からわかっていたので、特に希望どおりです。

平岡 私は実は会社より社長に惚れて入った会社だったので、最初は事業内容をあまり理解もできていないまま内定をもらい入ってしまいました。事業内容は、正直満足はしていませんが、与えられた仕事をこなしていくことが今の自分にできることかなと思っています。

(富山氏入室)

大槻 自己紹介と仕事内容を簡単をお願いします。

富山 遅くなって申し訳ありませんでした。株式会社鴻池組の建築営業部にいる富山大貴と申します。仕事内容ですが、建築営業部で建築工事の受注営業をしています。今担当している仕事が、日本自動車ターミナル





の葛西トラクターミナルがあるのですが、約4億円の発電機の受注の仕事です。受注のために施主のところに行き、どんなものをいくらぐらいで建ててというのを聞き社内に伝える。社内で見積もりや設計とか、いろいろな部署の人たちとコミュニケーションやチームワークを取りながら行う仕事です。現状の建設業界はありがたいことに今は仕事がたくさん多く、うちの会社で言うとマンパワーが全く足りなくて、来年の春設計、秋着工じゃないと仕事は取れない。たぶん建設業界は全体的にそうです。そんな建設業界の経済状況をお客さんと話し、仕事を受注する営業をしています。ただ、まだまだわからないことばかりです。

大槻 逆に、大学の勉強で生かした部分はありますか。

富山 たまに「登記、上げておいて」といったことは、たぶん何も勉強していない人よりはあるのですが、大学の勉強って本当にこんなものだったのだなと思います。大学につながることは、不動産部門だと思えます。

門脇 もともと、ずっと鴻池組に行きたかったですか。

富山 いえ、就職活動が始まり、中城先生から初めて鴻池組の話聞き、初めて建設業界を見ました。

大槻 それまでは就職活動をしていたのですか。

富山 聞いたのは12月の始まる直前です。初めは、仲介業とか中小企業とかへ行き、ちょっと経験を積み、独立して不動産投資みたいなことを考えていたのですが、建設業界を知ったら、建築とかいろいろ知れるかなと思いました。

大槻 結果的には満足いく結果になりましたか。不動産部のほうに行きたかったですか。

富山 不動産部に行きたいというのはやっぱり思っています。いきなり不動産部に行くのは今まであり得ないみたいです。今でも不動産部に行きたいと思い建築営業で働いています。不動産部は企業の持っている不動産情報を、ほかの企業で不動産を建てたいという人に情報を紹介する企業間の売買仲介です。

会社に対し

大槻 次の話題で、今の職場について就職してから会社に対してどう感じていますか。

水島 今は津田沼センターに勤務しており、生まれた時からずっと柏に住んでいるので通いやすいです。松戸の子が渋谷に、埼玉の子が関西に行っています。その中では非常に運がよかったと思います。欲を言えば柏センターがよかったのです。(笑)

大槻 関西のほうとかへ異動する可能性もありますか。

水島 そうですね。最近、社長が替わり銀行の慣わしで、関西、名古屋、九州とか、転勤が多く、銀行の流れをちょっと汲んでいるようです。職場は恵まれており、先輩方は優しいので楽しくやっています。皆さんは都心で働いていますが、個人的には郊外にずっと住んでいて、郊外が肌に合っているので、自分に合っているかなと思います。それに郊外だと件数が多く経験が一番積めます。同期で一番やっていると思います。

道下 ギャップはありましたか。

水島 インターンシップでギャップを埋めさせてもらったのでそこまで感じなかった部分もあります。1社目はスタートで、日替わりでいろいろな部署(管理、仲介、開発系)に行き、さわりぐらいますが体験をしていました。2社目は、小畑先生の事務所で鑑定書を1個作らせてもらいました。鑑定理論すらわからないので本を読むことから始まり、1人で事務所の留守番もしました。いろいろやったのでいぶ埋められたと思います。

小畑 せっかく事務所に来てもらい、ほかではできない経験をさせてあげられたらと思います。そんな雰囲気ですね。たった2週間ですが、お客様扱いしないでやりましたね。インターンシップに来ると、延長戦が結構多く、去年来ていた女の子がアルバイトをしています。

大槻 川添さんはどう感じていますか。

川添 私は最初に不動産業界に対していいイメージを持っていなかったものもありますが、想像していたよりすごくいい環境の職場です。仕事内容もそうですが、お休みもいただけており、繁忙期はもっと忙しいと思いますが、最近は8時ぐらいには帰れ、働きやすいです。

大槻 いいギャップということですね。社会人になって学校生活の違いはありましたか。

川添 いつも指導をしていただいて、営業の仕方とかはあまり正解がないといいますが、人によっても違うし、お客さんによっても違うので正解があるのかなのかということだと思います。やり方の指導であまり納得がいなくても従うしかないみたいなときは、社会人って大変だなと思いました。例えば、先日ご来店いただいたお客様のお部屋探しで、1日9件回り、結局、気に入っていただけるものがなく、決まらずに帰ってし

まったのですが、お世話になったのでぜひ内で決めたいと言ってくれたのです。なので、無理に申し込みを取らせず、次につながるとわかっていたので「また探しましょう」という流れで帰してしまったのです。営業は申し込みを取る世界だと思いますので、営業の仕方についていろいろ言われ、やり方に従うのはつらいなと思いました。次の日に来店いただき、契約に至ったので本当によかったです。

大槻 あるあるですね。

小畑 その辺は実績を積み、任せてもらえる部分になるかもしれないですね。

川添 お客さん自体が多い店舗ではなく、価格帯も高いので一人ひとりのお客さんをあまり逃せないといったところですね。でも、お客さんによっては先輩の言うことも正しいとも思いますので、その見極めは難しいです。

大槻 思い描いていた社会人生活のギャップみたいなのは感じたりしますか。

川添 私の場合は悪いギャップはあまりなかったですね。ただ、店舗により違い、同期の子は毎日 11 時退社や休日出勤などがあり、そこは本当に運がよかったと思います。

大槻 平岡さんは会社に対してどう感じていますか。

平岡 初の女性営業ということで、とても期待され、ありがたいですが、私的には夏場とかはクーラーが効いたデスクで悠々と思っていたのですが、とにかく「デスクに座るな」みたいな感じで、ちょっと正直「え、こんな会社なの」と最初は驚きました。でも、やはり営業は外に出てお客様に会ってなんぼというので、事務方を遠目でうらやましいと思い営業をしています。業務日報にパソコン時間というのを打ち込まないといけないのですが、3 時間以上だと「なんで外へ出ていないのだ」みたいな感じで、大変だなと思いました。

大槻 就職後に感じた社会と学校の生活の違いはありますか。

平岡 学生の時は、寝坊し学校へ行かなくても誰にも迷惑をかけないが、社会人になり、お金をいただいた以上のことをしないとイケないという責任感がついたと思います。職場は、すごく良くとても楽しいです。でも、成長をしていかないとイケないので、学生気分を早く拭い捨てていかないとイケないなと感じています。

小畑 それは先輩に言われているのですか。

平岡 はい（笑）、「まだ学生気分にいるよ。もうちょっとビシビシ動け」と結構緩い感じで言われました。社長が「行け行けバンバン」みたいな感じの体育会系の会社です。

小畑 でも、その人柄に惹かれたわけですね。（笑）

平岡 社長に惹かれ、今でも尊敬はしていますが、やはり経営となりますと売上重視という面で、大変ですね。

曹 人間関係はどうですか。営業でわからないことはフォローしてもらいますか。

平岡 人間関係はすごく最高です。職場的にも若い方が多く、堅くない環境です。営業は放し飼いで、「もう行って来い」みたいな感じで、最初の頃は正直あたふたしていたのですが、先輩に付いて行くと覚えが遅くなるし、実際に現場に行くと学ぶことが多かったで、逆にそれが先輩の愛情だったのかと思います。間違ったことを言うと会社の損失にもなるので、とにかく上司に聞くことが多かったです。

大槻 放し飼いの会社は結構多いですよ。学校だと教わって学んで実践します。就職したら「とりあえず」が結構多くてギャップを感じますよね。

平岡 「やってこい」みたいな感じですね。

大槻 そうですね。それがたぶん成長させます。悩み相談とかもちゃんと受け取ってくれるのですか。

平岡 何でも本当に言っています。風通しが、よすぎるのかなと思います。

大槻 それは社長の管理の仕方がよかったと思います。私も売買仲介だったから、「じゃあ、行ってきて」と言われて、自分で勉強しながら営業するしかないけれども、どうしてもわからないところを聞くと、「いや、それ、聞く前にさあ」みたいな感じですね。先輩を見ながら真似したり自分でこうしていけばいいかなと思ったりしました。個人成績のところは、上司もライバルで、面倒を見てもらえないのが結構ギャップです。

門脇 そういうところだと建築営業は厳しそうって感じですね。

富山 建設業界は通常、文系は 1 年目から建築営業に行かないらしく、本当は総務、経理を経験し、会社のルールや建築用語とかを勉強してから建築営業なのです。不動産学部卒業でいきなり建築営業部に行くのはあまりない事例で、1 年目から建築営業の担当は 23 年ぶりらしいです。先輩からは、成長を急がなくてもいいと言っていました。そういうプレッシャーに潰れそうというのは感じています。

大槻 社会と学校生活の違いはありましたか。

富山 大学では好きな人と一緒にいればよかったのですが、社会に出るとどうしてもあまり気の合わない人も仕事をしなければいけないです。他にも自分が、ちょっとテンションが下がっていてもお客さんの前では絶対あり得ないし、そういった違いはすごく感じています。繊細で細かな先輩だと「え、そこまで気にするか。」みたいなこともあります。それがすごく学生の時と違うなと思います。



門脇 へこんでいる時のモチベーションはどういうふうに戻す感じですか。

富山 不動産投資をしたい夢があり、そのために会社へ行っていると慰めています。

門脇 水島さんは上司から怒られて落ち込む時にどういうふうモチベーションを上げていく感じですか。

水島 ちょっとしたらもう気にしないようにします。新人は怒られて当然だと思うので、気にしないで行こうと思います。明日になったらほめてくれると思い、実際、頑張ったらほめてくれるので頑張っています。

門脇 川添さんはどうですか。

川添 私結構よく怒られるほうだと思いますが、指導をしていただいているという気持ちがすごく強くて、同期の子は放置で勝手にやるみたいな店も多いため、逆に、ありがたいと思います。あまりへこまないという性格が大きいですが、へこんだらずっと寝て、切り替えるという感じです。

大槻 ポジティブな人が多いですね。平岡さんもそんな感じですか。

平岡 私は怒られると結構泣いちゃうので、上司が女の子の新卒とかかわったことがなく、「ごめん、ごめん」みたいな感じで、「ジュース飲んで」とか「何か食べるか」とか、アフターフォローがすごく、いろいろと愛情を注いでもらっております。その恩返しとして成長していかないといいけないと思います。マイナスになったときは結構先輩たちがからかって、「タラちゃん物まねしてよ」という感じでいろいろと行ってくださるので「タラちゃんです」とかいろいろ言って、テンションを上げて行っています。(笑)

水島 かわいがられていますね。

道下 逆に、先輩方のほうはへこんだ時はどんな感じですか。

小畑 土地の評価が1人で鑑定することが普通ですが、役所が用地買収をする時は2人の場合があり、AさんとBさんのつじつまが合わない鑑定書を受け取った依頼者が困ったりします。例えば、駅距離の表

示の仕方ですが、測り方の違いで誤差は出るので、どちらも正しいのですが、一方に合わせましょうというのは当然あります。仕事を覚えての頃、ある鑑定の仕事で、そういった慣行を知らずに上司に言われた数字に変更して提出したら、相手の方から、「打合せもなく変更されては困る」と注意されたことがありますね。

大槻 門脇さんはどうですか。

門脇 私は今の職場で怒られたということはないのです。でも、関係機関の人から、入庁してまだ半月ぐらいの時で「日程調整をしてください」と言われて、電話で「この日で打ち合わせをお願いします」というふうに言った瞬間に「なんでだ」みたいに電話先で怒られ、そのまま切られてしまいどうすることもできず、その瞬間すごく泣き始めてしまったのです。それで半日延々と泣き続けて、向いていないのかなと思ったのですが、自分が何をやりたいのか、なんでこの仕事をやりたいのかというのを振り返り立ち直りました。だから、いつも落ち込むと入庁した時の気持ちを思い出したり、机のパットの下面にある写真を見たりしています。今の職場の上司は細かい指摘は結構ありますが、怒られたということはそんなにないですね。

大槻 私は毎日怒られ、怒られ慣れたのが自分の中で救いです。真に受けてしまうタイプなので、家に帰っても涙が出てくるような感じです。うまくリフレッシュができなく、怒られ慣れてきたから大丈夫になったのです。自分の目標とかがあれば、すごくどん底のときでもなんとか頑張れるけれども、その目標がなくなったら崩れてしまっていたかと、今考えると共感できますね。

道下 私は、一番初めにいた設計事務所で、マンション建設で必ず近隣住民に説明する際、自分のところに高い建物が建てられ、日陰ができるとやっぱり気分を害すから、いろいろと罵られて慣れました。先輩と飲みに行って、どうしようかという話をして、今度はこうやってみようかという形でやりながらやったら、へこむことはなくなりました。相手先で失敗することはあると思うけれども、次の展開をこうしようとするようになったら、そんなにづくはなくなりました。

大槻 その近隣住民の人に行くときはやっぱり夜ですか。

道下 平日土日、昼夜かかわらず、ずっと回っていました。平日行って、旦那さんやお父さんがいないと話もわからないので、「その日に来て」と言われるから、近隣住民のときは唯一、休みがあったのは三が日とお盆だけでした。それ以外はほとんど説明に行きました。



アフターファイブ

大槻 それでは仕事以外の部分、プライベートなところでアフターファイブというか、仕事の後とか休日の過ごし方はどうですか。

水島 この前の休日はソフトボールの開会式に行きましたね。(笑) 小畑先生は来なかったですが。スポーツをしていることが多いのかなと思います。今度も来月の頭に会社のほうのフットサルがあり、会社終わりに行こうと思っています。会社では野球部があり、そういうのが多いので、逆に忙しいですね。(笑) あとは地元のフットサルもたまにあり、なんだかんだ四つぐらいやっています。休日はおもにスポーツか、寝ているか、どちらかです。(笑)

大槻 飲み会等、職場のお付き合いも結構あるのですか。

水島 飲み会は、うちのセンターは多くないですが、好きな方もいるので一緒に行きます。あとは銀行の人と飲み会や、ハウスメーカーの人とバーベキューをしました。

小畑 例えば同僚の人で「俺はそういうのは行かない」という人はいないのですか。

水島 そうゆう子はいるみたいです。別のセンターの先輩とバーベキューに行ったとき、「ちょっと付き合いが悪いのだよな」みたいな感じで伺いました。社内営業ではないですが、仕事は円滑に進むというか、裏事情とかも聞けます。例えば、次の人事で誰が動くとかの話も出ます。それも所長とか部長とかと飲み会に行くとその動きとかもなんとなくわかるのです。

大槻 逆に同期飲みとかというのはあるのですか。

水島 千葉エリアで上野、錦糸町、津田沼、柏の 1、2 年目の飲み会がありました。終わる時間がバラバラなので 1 回だけです。飲み会がセンター中というのがどこも多いですね。

門脇 部長とか課長とかの距離感は近いのですか。

水島 うちの会社だとエリア部長と言うのですが、柏とか錦糸町とか、上野を統一して部長が 1 人います。たまにしかか合わないで話す機会がそんなにないですが、話す結構話をするので近いと思います。

大槻 いいことですね。川添さんはどうですか。

川添 休みの前の日とかに同期の人と飲みに行くことが多く、2 週間に 1 回ぐらいは集まる。次の日は必然的に寝ているか、あとは家事とかが多いですね。仕事から帰った後はできないので、休みの日にまとめてやる感じです。

大槻 そうすると、職場での飲み会とかはあったりするのですか。

川添 うちの店はほか店舗と比べ少ないほうだと思います。皆さんご家族があり早く帰りたい人が多いのでたまに飲みに行くぐらいです。

平岡 私は仕事が終わった後はとにかく家に帰りたいという希望があり

ます。一目散に早く帰り、9 時ぐらいに寝たいという希望があります。会社の部署飲みは 1 カ月ぐらい前から予定するので急に入ることはありません。明日に備えるのが今のライフスタイルです。土日の過ごし方は、パソコンができないことに負い目を感じ、教室に通っています。



書 ちなみに 9 時に寝ると何時に起きるのですか。

平岡 5 時に起きます。8 時半出社なのですが、新卒なので 7 時に会社に行きブラインドを上げて、ホワイトボードや上司のごみ箱を掃除するので 7 時出社を頑張っています。

大槻 その職場の飲み会はどのぐらいの頻度でやるのですか。

平岡 うちの部署は目標達成すると一人当たり 5000 円支給され、未達成ですと反省文を書けば 3000 円もらえるのです。(笑) 本当にやった分だけお金をいただけるので、今月の 22 日はサンシャインのレストランで達成会をする感じです。

門脇 達成の基準のノルマはどれぐらいですか。

平岡 厳しい数字ですが、部署一丸となって 1 人の責任を果たそうと、がむしゃらに頑張っています。部署で会議室の出店は 1 カ月に 3～4 件、月によって違いますが、会議室の売り上げは 1000 万円以上です。

書 全員、反省文を書くのですか。

平岡 事務の方も含め書きます。毎月あります。

大槻 富山さんはどうですか。

富山 アフターファイブは仕事上の付き合いか、ゆっくりして休んでいます。仕事上の付き合いは月に一度です。集まりは新入時の 1～2 カ月の時と比べて悪いですが、同期と飲めるように自分で企画し飲んだりしています。運動や部活動はあまりしていません。

大槻 職場での集まりみたいなのはあまりないのですか。

富山 先輩とは週に 1～2 回飲みに行きます。一番直属の上司が飲むのが好きでよく誘われ、行くようにしています。実は今日も 4 時から 6 時まで飲んでいました。

書 それは先輩から「もういいよ、行こうよ」とか言われるのですか。

富山 そうですね。やっぱり偉い人に誘われ、いいよって言われるので行きます。

平岡 取引先の方と飲むのですか。

富山 仕事上の付き合いで、お客さんと飲んだりすることもあります。そ



ういったときは遅くまで、12 時頃まで飲んで大変なこともあります。飲むのが好きな人は多いですし、一口飲んだだけで顔が真っ赤になるのに部長という人もいます。そういう人は飲まなくても飲みの場が好きだったり、そういう場に行く人が上にいるなという感じはすごくしますね。まだ感覚的なものです。

門脇 私の今の新人さんは、逆に嫌だと言って、どう断ろうかと言っています。

小畑 そういう人も中にはいるではないですか。それは少数派ですかね。

富山 でも、負担に感じないわけではなくて、大学生の時は正直、飲みが嫌いでお酒が嫌い、たぶん水島君はよく知っているのですが、誘われても全然行かなかったです。行くようになって、お酒を飲んでちょっと酔ってふわふわするのもちょっと楽しいと若干そんな感じがしています。さすがに 1 人で晩酌とかはないです。

大槻 でも、やっぱり飲みニケーションというか、上司とさらに仲よくなれるような感じですか。

富山 やっぱり違いますね、一緒に飲んだ人は今までと雰囲気は違います。

小畑 想定問答と違うんですか。「もう行きません。嫌です」みたいなのを期待していたのだけれど、たぶんここにいる 4 人はみんな出世頭ですよ。

水島 どうやって断ろうかという子はいますし、宅建が受かっていなくてよかったという理由で行かないでいいのという子もいます。

大槻 うちも昔の同期は女の子で、時間外だから残業を出してもらえないぐらいの気持ちで、「仕事以外の場で上司に気を使うのは無理」と言って辞めてしまいました。結構面倒見がいい上司の人が、慰めようと「ちょっと一杯やるか」みたいに言われるけれども、「慰めは要らないから早く帰してほしい」と同期は私に言っていました。

平岡 逆に、一緒に飲みに行くとか上司のかわいい一面が見えたりするのですよ。飲み会はすごく楽しいです。

今後の夢や目標

大槻 最後に今後の夢とか、目標、どんな働き方をしたいとか、どういう部署で仕事がしたいとか。あとは 5 年後、10 年後、20 年後の夢はありますか。

水島 まず、早く 1 人で仕事ができるようになりたいですね。まだサポートあつての感じで、今年中に任せてもらえるレベルまで行きたいです。このまま行くと、たぶん 5 年後、10 年後は勤めている気がします。居心地がよく、正直、まだ壁にぶち当たっていないので、早く壁に当たり人生を考え直したいです。

門脇 「出世」という言葉がちらほら出ていたのですが、出世をしたいという気持ちはすごく高いですか。

水島 評価基準がステージ制で、レベルごとになっているので、早めに上がりたい気持ちはあります。課長ぐらいが一番仕事に対し矢面にも立たずにそれなりの権限があるので、5 年後、10 年後は課長ぐらいになりたいと思います。20 年後は所長になり多くの案件に関わりたいです。プライベートは野球とかソフトボールをやっているの、5 年後、10 年後だと体が動かなくなっていると思います。結婚は 5 年後にできたらいいですけども、まずお金を貯めないといけないので、そうすると仕事を頑張らないといけないですね。

小畑 現実的ですね。でも、女性からすればお金なんか要らないですよ。

大槻 いや、貯金は大事です。(笑) 貯金あつての結婚ですからね。貯金という土台がプロポーズの背中を押すのですよ。

小畑 誰が押すのですか？

大槻 そういうわけじゃないけれども、水島さんも自分できつと、貯金とか、ある程度の仕事の自信があつてこそ、プロポーズという流れになるからということです。

小畑 ちなみに大槻さんはそうだったのですか。

大槻 貯金はあんまりないですけどね。

小畑 やっぱり愛じゃないですか。(笑)

水島 貯金より大切なものがあるということですね。

大槻 普通に生活ができればと思います。奥さんが専業主婦であればと思いますが、共働きだったらいいのですが。あとは何年働いたという社会人経験ですかね。すぐ辞めてしまうと大丈夫かなと感じます。

門脇 貯金は欲しいです。貯金はお互いに頑張ればと思います。やっぱり社会人経験は 3 ～ 4 年とか働いて仕事に対しての自信を持てると思います。

曹 家を支えるというか、すぐ辞めてしまうと子供を抱えながら「どうするの、明日何を食べるの？」と、そういうふうになってしまいます。

小畑 そういうところを見ているのですね。その一つの物差しが貯金とか勤続年数だったりするのですね。

門脇 そうです。やっぱり勤続年数とか大事ですね。

曹 金銭管理もできていないとマイナスが習慣になってしまいます。結婚する相手と恋愛は違うと思います。女性のほうがしっかり見えています。たぶん、逆にそれだから離婚しないと思います。怖いとかではなく、結婚を本当に真面目に見て、認めた以上は結婚して、もちろん結婚後の生活の基盤はちゃんとしっかりしていますから。

大槻 言動とかは気になったりはしますね。じゃあ、川添さんはどうですか。

川添 水島君とも同じですが、一人前に仕事ができるようになるのが一番の目標です。入る前は早く仕事を頑張って契約をたくさん取って店長になりたいと思っていたのですが、店長の責任の重さと、上の圧と下に挟まれた感じを見ていると考えてしまいます。あとは、本社に行く希望を出せる制度があるのですが、現場で働いているほうが楽しいと思ったりもするので、徐々に仕事に慣れながら将来の見通しを立てていければいいなと思います。でも、ずっと現場で仕事をしたいと思っています。現場のほうが、刺激があって楽しいと思います。お客さんや、いろいろな人に会えるのが魅力かなと思いますね。10 年後だったら 33 だから結婚し、仕事をしたいなと思っていて、実現できれば一番いいなと思います。

門脇 今の会社で女性の管理職の人はいるのですか。

川添 女性の管理職いますが、数としてはやっぱり男性と比べると少ないですね。

門脇 今の店舗での女性はいますか。

川添 最初、配属されたときは事務の方はいたのですが、営業の女性は私 1 人しかいなかったです。3 カ月後ぐらいにほかの店から 1 人異動で増えたのですが、最初はやっぱり気も使いますし、すごく大変でした。



大槻 平岡さんはどうですか。

平岡 私も就職活動をする前はバリバリ働いて稼いでやるという考えでしたが、実際に就職してみると、サポートするほうに回るほうがいいと思いました。やはりまだまだ男性社会ではあるので、縁の下の力持ちというふうに戻るほうが、私の性格上向いているのかなと思いました。なので、2～3 年後、漠然とした考えですが、私は上司の足になれるような一人前の人になりたいなと思っています。

大槻 プライベートで 5 年後、10 年後はどうですか。

平岡 やはり子供はほしいので、会社に縛られず楽に生きていきたいなと最近は思います。

小畑 何人ぐらいほしいですか。

平岡 6 人ぐらいほしいです。やはりきょうだいが多いほうが楽しいし賑やかですし。

水島 お母さんは大変じゃないですか。

平岡 頑張ります。(笑) 肝っ玉母ちゃんて頑張ります。夢なので実際にどうなるかはわからないですが、とりあえず 1 人で生きていけるぐらいの力を身に着けておきたいなと考えています。

大槻 富山さんはどうですか。

富山 僕は、定年退職まで会社に勤めて、建築営業から不動産部門を目指し、不動産部門から社長を目指します。不動産部門からなった人はまだいないで、そこから社長を目指していきます。

一同 10 年後ぐらいに銀座でご馳走してもらいましょう! (笑)



仕事と遊び

仕事への意欲を高める、或いは仕事のパフォーマンスを向上させる等云々、ビジネスマンにとっての「遊び」は重要な行為と巷では位置づけられている（そう聞いた記憶があるかも）。

大学卒業後、勤務先で諸先輩方から「仕事と遊びの両立」云々を伝授頂いた折、嗚呼これが大人の世界なのかと思ったものだ。日中はビジネスの波間を悠々と泳ぎ、夜はネオンライトの灯りの元でグラスを傾けて明日への英気を養うのがダンディそのものと脳裏にイメージした二十数年前。

事実、そのように遊んで仕事に励んでいた先輩諸兄は確かに格好が良かった。成程、オンとオフとのバランス（死語でしょうか？）はこうするものだ、と合点したものだった。

合点するだけでなく、それを実践すべくイロイロ見様見真似もしてみた、かれこれ二十数年間。正にフィジビリティスタディ、楽しいねえ。

月日は流れて21世紀を迎え、更に10年経過すると私も中年の仲間入りを果たした。

既に中年ライフ満喫中の諸先輩方の「運動しないと【太るとる】よ」というご指導に倣い、運動を始めてみた訳だが、意外とこれが楽しい。嗚呼、運動して汗をかくのってこんなに楽しい事だったのかと凡そ三十年ぶりに思い出す。

しかし、なかなか上手く身体って動かないものですね。やはり、ブランクが有り過ぎたのでしょう。いや、これまで不摂生が過ぎたのでしょう。まあ、今更、理由は不問です。

今まで運動と縁がなかったミドルエイジ達がこぞって運動を始めると、低いレベルで争いが生じるわけで、年甲斐もなく頑張る。無くした青春探して今日も明日も早起き&断酒の日々が続く。パフォーマンスアップの為に投資と情報収集には労を惜しまない。

然しながら、そう安易に運動が上達する訳でなく、その間にひとりふたりと怪我をし、仕事にも支障を来す。

頑張り過ぎです、「遊び」が足りません。

吉池 豪

(1期生 評議員)





NEW MEMBER'S INTRODUCTION

新任評議員・理事紹介



大友不動産(有)
◆ 大友 哲哉 (評議員)

第3期卒業生です。総合不動産会社に就職後、独立して12年です。私は、だれでも「仕事と家庭の両立」ができると信じています。そのために、どのように不動産と関わるのか?を、テーマにビジネスをしています。その結果、東京都や板橋区からワークライフバランス推進企業として表彰されました。不動産は、仕事も私生活にも密接するもの。これからもワークライフバランスを広げる活動をしていきます。よろしくお願い致します。



明海大学院 不動産学研究科 1年
◆ 木下 さわこ (評議員)

今回新しく評議員に参加させて頂くことになりました第19期卒の木下さわこと申します。現在は明海大学院不動産学研究科修士前期課程に在籍しております。就職ではなく大学院進学ということで他の方とは少し違う道を選択いたしました。好きな研究を行う事が出来、充実した日々を過ごしております。緑風会にて同級生だけでなく、不動産業界で活躍されている諸先輩方とお話をする機会を頂戴でき感謝しております。緑風会や不動産学部さらなる発展に少しでもお役に立てたらと思っています。よろしくお願い致します。



(株)鴻池組
◆ 富山 大貴 (評議員)

初めまして第19期卒の富山 大貴(トミヤマ ダイキ)と申します。現在は、建設業界の鴻池組で建築営業の仕事をしています。建築営業とは、お客様から建築情報を得て、その情報と企業や業界の動向を見ながら受注活動を進める仕事です。入社一年目ですがたくさん悩みます。そんな時は、大学の友達と遊んで仕事の話や何気ない話を沢山します。大学の友達は一生の付き合いになると感じています。緑風会では大切な繋がりを更に広げたいです。まだまだ未熟者ですが、今後ともよろしくお願い致します。

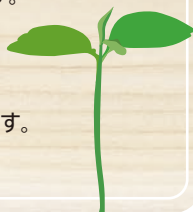
無料不動産相談会



毎年ご好評いただいている
無料不動産相談会の模様

地域の方々や卒業生を対象に、不動産関連の
国家資格を取得し活躍中のOBが無料で
不動産に関する様々な質問・疑問にお答えします

2014年11月3日(月祝)明海祭にて開催しました。
今年で5回目の開催となり大変ご好評を頂いております。
主な相談内容は、所有不動産の遺産相続、土地評価額の
決め方、地方の土地売却について、旧耐震マンション売却
方法について等、専門的な内容が多くなってきました。
私達も逆に勉強が出来た事に感謝致します。
今後も続ける事によって、もちろん、
皆様のお力をお借りしながら々と
「緑風会」の地歩を固めていければ幸いです。



2013年度決算・2014年度予算

単位(円)

項 目	2013年度決算	2014年度予算
事業費	1,715,171	2,050,000
会議費	854,545	700,000
管理費	204,956	240,000
予備費	0	10,000
合計	2,774,672	3,000,000

2013年度事業報告・2014年度事業計画

2013年度事業報告

会 議

第48回理事会
2013年4月13日(土)

第20回評議員会
2013年5月11日(土)

第49回理事会
2013年7月13日(土)

第50回理事会
2013年12月14日(土)

第51回理事会
2014年2月8日(土)

事 業

緑風塾支援
通 年

無料不動産相談会
2013年11月2日(土)

緑風会会報発行(No.18)
2014年1月27日(月)

資格取得支援
2014年1月～2月申請

異業種緑風会 パーティ
2014年2月28日(金)

退職教員表彰
2014年3月22日(土)

2014年度事業計画

会 議

第52回理事会
2014年5月10日(土)

第21回評議員会
2014年5月10日(土)

第53回理事会
2014年7月12日(土)

第54回理事会
2014年12月13日(土)

第55回理事会
2015年2月7日(土)

事 業

緑風塾支援
通 年

無料不動産相談会
2014年11月3日(月)

緑風会会報発行(No.19)
12月下旬

資格取得支援
2015年1月～2月申請

異業種緑風会 パーティ
2015年2月27日(金)

退職教員表彰
2015年3月23日(月)



2014年度 評議員

1期：吉池豪、阿部日出男、酒井上、戸田友紀子
2期：小田倉憲一
3期：齋藤豊、宋杰、大友哲哉
4期：渡邊昭仁、齋藤哲生、田村康史、鷺見奈奈海
富樫真、向井順哉
5期：久保ノ谷淳、高橋秀輔
7期：竹内靖治

8期：藤坂篤史
12期：持田裕司、関根健太
13期：登玉健太、柏木俊也
14期：石井善弘、市川友博
18期：山下匠、武笠秀明
19期：富山大貴、木下さわこ

2014年度 理事

代表 松島孝夫(4期)
副代表 小畑昌也(2期)
事務局担当 小野文章(2期)
理事 西岡伸行(2期)
理事 道下直明(6期)
理事 小谷地あゆみ(7期)

理事 曹雲珍(8期)
理事 後藤智(8期)
理事 中山直彦(8期)
理事 門脇千聡(8期)
理事 津賀国栄(15期)

理事 大槻なつみ(15期)
顧問 伊藤憲(1期)
顧問 佐藤仁思(1期)
顧問 本間勝(1期)
顧問 渡辺孝之(1期)

編集後記

昨年11月、「無料不動産相談会」を明海祭にて実施し地域や卒業生向けの貢献事業を継続して実施しました。また、今年初めて在学生主催の「住宅新報「不動産の不思議」ベストエッセイ・オブ・ザ・イヤー」の審査員として緑風会理事が参加させていただきました。在学生が住宅新報に掲載している記事がございますので興味のある方はぜひ見ていただければと思います。明海大学OB・OGの皆様にも楽しい1年になりますよう心からお祈り申し上げます。

緑風会広報より

広報・IT委員会 ryokufukai@meikai.com